

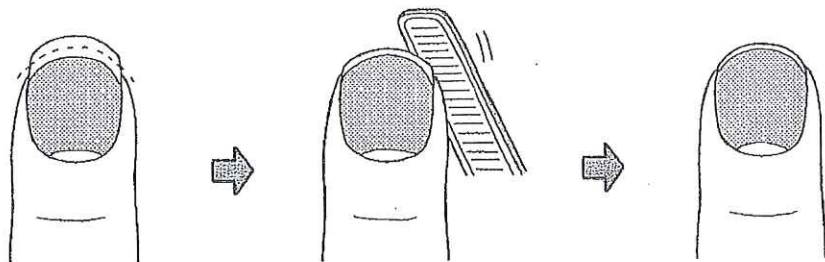
けが予防のためにも 爪をきちんと切りましょう

子どもの爪は薄くやわらかいため、引っかけて割れてしまうことがあります。爪のトラブルを防ぐために、定期的きちんと切るようにしましょう。

爪の切り方

爪を切る時は、爪が水分を含んでやわらかくなっている入浴後などが適しています。

手



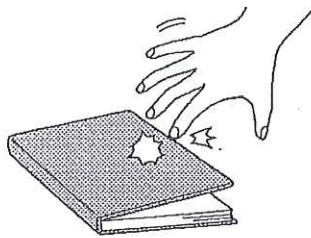
白い部分を少し残して切ります。

爪やすりで切り口を滑らかにします。

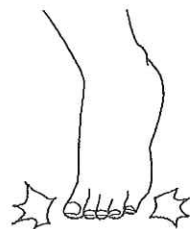
どうして爪を切るの？



爪が伸びていると、友だちに爪が触れた時に、傷つけてしまうことがあります。



物に爪を引っかけて、爪が割れてしまうことがあります。



足の爪が伸びていると、爪が剥がれてしまうことがあります。

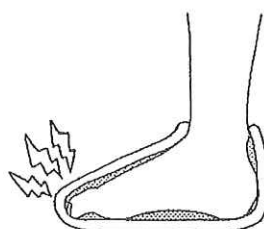
子どもに多い爪のトラブル



爪をかんだり、いじり過ぎたりする癖があると、爪の表面に横向ききの溝が線状にでき、中央がくぼんで変形することがあります。



マニキュアなどの爪のおしゃれで、二枚爪になることがあります。子どもの爪は薄くやわらかいため、爪のおしゃれはやめましょう。



足の爪の変形はきつい靴や大き過ぎる靴を履くことによって起こるので、靴は足に合ったサイズを選ぶようにしましょう。